

主な施策をご紹介します

特集

新年度(平成十五年四月から平成十六年三月まで)の県の当初予算の概要と財政健全化の取り組みについてご紹介します。

平成十五年年度予算と財政健全化

1 対応が急がれる「重要課題」

- ① 総合的な「雇用対策」の取り組み
総合的な雇用創出を図るために取りまとめた「雇用創出対策」に基づき、各種施策を総合的に推進し、今後3年間で約3万人以上の雇用創出を見込んでいます。
〔主な事業〕
○高校卒業者などを雇用する事業者に対する奨励金支給など、若年者雇用拡大の取り組み
.....1億14百万円
○離職者に対する職業訓練など、中高年齢失業者の就業促進
.....2億7百万円
○中小企業融資制度の拡充
.....205億24百万円
○基金を活用した緊急的・臨時的な雇用創出
.....31億41百万円 など

- ② 「有明海・八代海再生」の取り組み
「有明海・八代海再生に向けた熊本県計画」に沿って、国や関係県と連携しながら、有明海・八代海の再生に向けて取り組みます。
〔主な事業〕
○合併処理浄化槽の整備促進
.....3億91百万円
○事業場などからの排水規制の見直し調査
.....12百万円
○藻場の造成、干潟機能の回復などの取り組み
.....6億10百万円 など



有明海の干潟(熊本市川口町)

2 「21世紀への挑戦プロジェクト」の推進に弾みをつける施策

- ① ゆとり創造ファミリープラン
子育てや介護から一時的に家族を解放し、ゆとりをもってもらうレスパイトケアの仕組みづくり、少子化対策、福祉のまちづくりなどに向けて取り組みます。
〔主な事業〕
○女性への相談体制充実など、生涯にわたる女性の健康を支援する取り組み
.....16百万円
○障害児の一時預かりなど、障害児を抱える家族を支援する取り組み
.....37百万円
○公営住宅における福祉施設との合築によるモデル団地整備
.....2億89百万円 など
- ② 新幹線を活かしたくまもとづくり
九州新幹線鹿児島ルート[※]の全線完成を見据え、県民参加の機運を盛り上げながら、開業によるさまざまな効果を県下全域の地域活性化につなげます。
〔主な事業〕
○開業関連イベント、大型観光キャンペーン実施
.....1億35百万円
○くまもと新幹線ゆめ県債の発行
.....発行額30億円 など



- ③ ありのままのくまもと再発見
熊本県の豊富な農林水産物などを生かした地産地消を推進するとともに、新たな魅力の創出・情報発信による観光の展開に取り組みます。
※地域でとれた農林水産物などを地域で消費する取り組み
〔主な事業〕
○県産農林水産物の消費拡大
.....52百万円
○熊本県の魅力を発信するための各種観光イベントや広報宣伝活動
.....3億62百万円 など
- ④ 交通渋滞の解消
熊本都市圏における円滑な道路交通の確保や、熊本県を代表する観光地である阿蘇・天草への交通アクセスの向上に取り組みます。
〔主な事業〕
○交通容量拡大のための道路整備
.....18億15百万円
○公共交通機関の利用促進への取り組み
.....1億34百万円 など

- ⑤ みどりの財産づくり
熊本県の財産であるみどりと水を将来にわたり保全していくため、森林の整備や県産材需要拡大、県民参加による森林づくりに取り組みます。
〔主な事業〕
○間伐の緊急的・重点的な取り組み
.....16億99百万円
○個人住宅での県産材利用を進める取り組み
.....34百万円 など

